

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成27年11月19日(2015.11.19)

【公開番号】特開2013-143936(P2013-143936A)

【公開日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2013-040

【出願番号】特願2012-271395(P2012-271395)

【国際特許分類】

A 2 3 L 1/22 (2006.01)

A 2 3 L 1/317 (2006.01)

A 2 3 L 1/03 (2006.01)

【F I】

A 2 3 L 1/22 Z

A 2 3 L 1/317 A

A 2 3 L 1/03

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有機酸および/またはその塩類を燻煙で処理する工程を含む、有機酸および/またはその塩類の風味改善方法。

【請求項2】

前記有機酸および/またはその塩類が、酢酸、クエン酸、リンゴ酸、フマル酸、アジピン酸、グルコノデルタラクトン、酒石酸、アスコルビン酸、およびアミノ酸からなる群から選択される少なくとも1種の酸である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記有機酸および/またはその塩類が、ナトリウム塩、カルシウム塩、カリウム塩、および鉄塩からなる群から選択される少なくとも1種の塩である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

有機酸および/またはその塩類を燻煙で処理する工程を含む、食品添加剤の製造方法。

【請求項5】

前記有機酸および/またはその塩類が、酢酸、クエン酸、リンゴ酸、フマル酸、アジピン酸、グルコノデルタラクトン、酒石酸、アスコルビン酸、およびアミノ酸からなる群から選択される少なくとも1種の酸である、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記有機酸および/またはその塩類が、ナトリウム塩、カルシウム塩、カリウム塩、および鉄塩からなる群から選択される少なくとも1種の塩である、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

請求項4から6のいずれかに記載の方法で得られた食品添加剤を食品に添加する工程を含む、食品の製造方法。